

第 134 期

株主のみなさまへ

平成28年 4 月 1 日から
平成29年 3 月31日まで



ISO9001 認証
JQA-1050



ISO14001 認証
JQA-EM0365

大阪府東大阪市四條町12番8号

株式会社 ロブテックス



● 日常の生活に根ざした工具の文化を育てたい

欧米ではクリスマスや誕生日に、
父親や彼氏に工具セットを贈る習慣があります。
モノづくり大国“日本”にもそういった文化を根づかせたい。



ギフトショー2017春



ノスタルジック2days



東京オートサロン



東大阪市内小学校での工作教室
(東大阪市「モノづくり教育支援事業」)

ご紹介します。

134期下期
新商品
キャンペーン

●より良い商品をお届けしたい

溶接用ペンチ
(CO₂溶接トーチ専用)

世界で使用されている、
CO₂溶接の必需品!
これ1丁で8つの機能に対応!



モジュラー圧着工具
MK-86

LAN・電話機屋内配線
工事に最適
1丁で「ケーブルの切断、
皮むき、圧着」に対応



タテ型エアリベッター
ARV-015MX
性能がぐーんとアップして
リニューアル!!



オートリベッティングユニット ARU-111M

リベット締結の一連の作業を自動・半自動で!

各種展示会にて、ロボットアームによるリベッティングユニットを展示



CeBIT セビット
国際情報通信技
術見本市に出展

CeBIT

IoTにおける
Made in Japanの
モノづくりを海外に向け発信

ブラインドリベット・ナットによる締結
技術全般とブラインドリベットにおける
プロセスコントロールを可能にした
コードレスリベッター (HST社製) を
参考出展

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、日頃から温かいご支援をたまわり厚く御礼申し上げます。

さて、ここに第134期の事業報告をお届けいたしますので、ご覧たまりますようお願い申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府主導の経済政策等を背景として、企業収益や雇用環境の改善などが見られ、緩やかな景気回復の動きが持続しました。しかしながら、中国をはじめとする新興国経済の不安定さや米国新政権の政策動向による影響が懸念され、先行きについては不透明な状況が継続しました。

このような状況の下、当社グループは2016年度の経営スローガンを前々年度、前年度に引き続き「昨日と違う今日を創るため常識の壁を破り感性で行動します」とし、時代や環境の変化に応じた大胆な発想力と行動力を追求し、真の実力を持った企業グループとなるべく継続して努力してまいりました。また、前年度に実施した社長室への商品戦略企画担当の配置や商品企画部の設置に続き、社長室に設置されている営業戦略企画担当が立案する営業戦略の実行にあたり、その戦術としての具体的企画や提案を行う「営業企画部」を新設し、組織的な営業活動の強化を進めてまいりました。

しかしながら、売上高は前年同期比2.5%減の57億6千2百万円（前年同期59億1千万円）となり、利益面においては、商品の採算性向上の伸展と経費管理の徹底により、計画を上回る結果とはなっておりますが、減収に加え、新商品に関する金型や生産設備等の保全に関する費用発生と人件費の増加により、営業利益では、前年同期比1.1%減の5億8百万円（同5億1千4百万円）となりました。経常利益では支払利息の減少等により営業外収支が改善し、同1.4%増の4億5千6百万円（同4億4千9百万円）となり、親会社株主に帰属する当期純利益では子会社の清算を行ったことにより税負担が軽減され、同27.4%増の3億5千1百万円（同2億7千5百万円）となりました。

事業の種類別セグメント業績は次のとおりです。
＜金属製品事業＞

国内売上は、新商品や新企画商品の投入により、一部の品種群において好調な販売がありましたものの、工事物件遅延影響を受けた工業用ファスナーや流通在庫増加影響を受けたモンキレンチ・エアリベッター等、多くの品種群が低調となり、前年同期に比べ減少しました。

海外売上についても、ファスニング部門において米州及び大洋州向けの取組強化によりエアリベッターが好調に推移しましたが、ハンドツール部門においては韓国向けのモンキレンチが拡販努力により好調に推移したものの、電設工具が同国の景況悪化影響により低調となり、前年同期に比べ減少しました。

その結果、金属製品事業の合計売上高は前年同期比2.6%減の55億3千9百万円（前年同期56億8千6百万円）となりました。利益面では減収影響や人件費の増加がありましたものの、商品の採算性向上の伸展と経費管理の

徹底により、営業利益は前年同期比0.6%減にとどまり、4億9百万円（同4億1千1百万円）となりました。

＜レジャーその他事業＞

売上高は、ゴルフ練習場の入場者数においては計画的な設備保全による休業影響を集客施策により吸収し、堅調であった前年並みを維持しましたが、お客様一人当たり売上高の低下傾向は下げ止まり感があるものの継続しており、前年同期比0.7%減の2億2千2百万円（前年同期2億2千4百万円）となり、営業利益は減収影響に設備保全費用の発生も加わり、同3.3%減の9千8百万円（同1億2百万円）となりました。

今後の経済情勢は企業収益や雇用・所得環境の改善による景気回復傾向の継続が期待されますが、海外経済動向の不確実性や金融資本市場変動など景気先行きへの懸念事項も多く、予断を許さない状況となっております。

このような見通しの中、当社グループは経営スローガンである「昨日と違う今日を創るため常識の壁を破り感性で行動します」を徹底させ、時代や環境の変化に応じた大胆な発想力と行動力を追求し、具体的な目標を定め確実に行動し、成果を獲得する、真の実力を持った企業グループとなるべく継続して努力を行ってまいります。

なお、2017年5月に電子取引市場への対応やインターネットを活用した情報提供及び商品PRの強化などの売上拡大を目指した施策を行う「営業推進部」を新設し、「営業部」及び昨年度に設置した「営業企画部」との連携を図り、組織的な営業活動の更なる強化を進めております。また、ロブスターブランドの根幹である品質の維持・向上を強力に推し進めるべく、品質保証部門を独立させ、商品戦略に基づいた商品企画をより早く商品化するため、商品企画部門と商品設計部門の統合を行いました。

次期の見通しといたしましては、連結売上高で60億円、連結営業利益で4億4千万円、連結経常利益で3億6千万円、親会社株主に帰属する当期純利益で2億1千万円を見込んでおります。

株主のみなさまには、変わらぬご支援、ご指導をたまりますようお願い申し上げます。

平成29年6月

取締役社長

地引俊爲



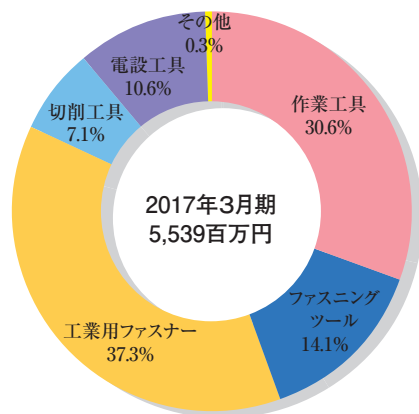
連結業績の推移

● 営業成績

区分	第127期	第128期	第129期	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期
	(2010年 3月期)	(2011年 3月期)	(2012年 3月期)	(2013年 3月期)	(2014年 3月期)	(2015年 3月期)	(2016年 3月期)	(2017年 3月期)
売上高 (百万円)	4,532 (2,190)	5,473 (2,607)	5,437 (2,645)	5,442 (2,608)	5,581 (2,665)	5,572 (2,671)	5,910 (2,828)	5,762 (2,780)
経常利益 (百万円)	157 (92)	353 (148)	336 (126)	345 (123)	499 (211)	511 (209)	449 (223)	456 (192)
親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	90 (44)	222 (63)	219 (67)	222 (76)	290 (113)	306 (125)	275 (137)	351 (122)
1株当たり 当期純利益 (円)	9.63 (4.73)	23.59 (6.70)	23.33 (7.16)	23.68 (8.08)	30.90 (12.01)	32.59 (13.36)	29.32 (14.61)	37.46 (13.06)

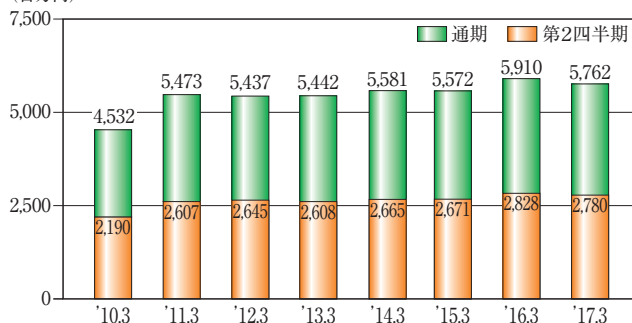
(注) () は第2四半期の数値であります。

● 金属製品事業における品種別の売上高構成比



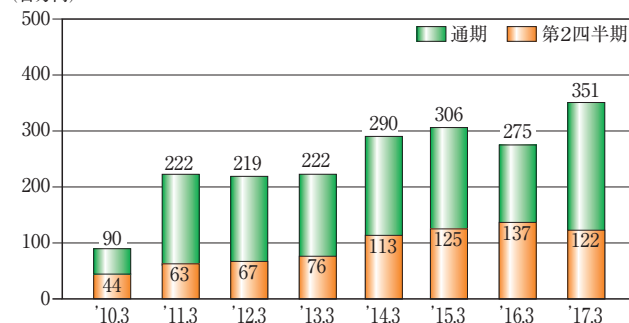
● 売上高

(百万円)



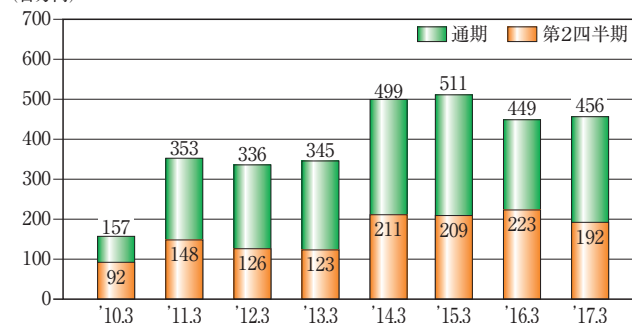
● 親会社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



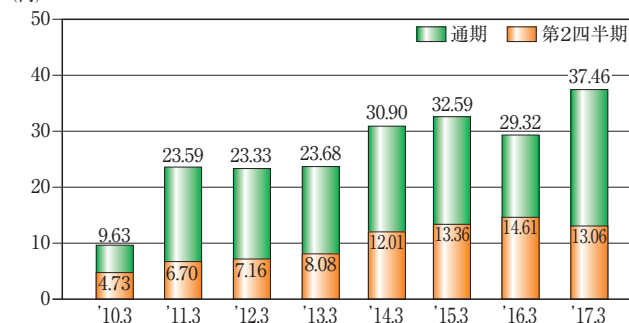
● 経常利益

(百万円)



● 1株当たり当期純利益

(円)



連結財務諸表

● 連結貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	4,643,074	流動負債	2,494,450
現金及び預金	1,532,684	買掛金	274,993
受取手形及び売掛金	1,383,060	短期借入金	1,765,246
商品及び製品	1,131,621	リース債務	64,407
仕掛品	235,862	未払法人税等	21,469
原材料及び貯蔵品	183,047	その他	368,333
繰延税金資産	126,076	固定負債	981,887
その他	56,401	長期借入金	716,021
貸倒引当金	△ 5,679	リース債務	161,416
固定資産	2,566,010	繰延税金負債	48,668
有形固定資産	1,961,248	退職給付に係る負債	55,301
建物及び構築物	867,689	その他	480
機械装置及び運搬具	66,213	負債合計	3,476,337
工具、器具及び備品	78,508	(純資産の部)	
土地	738,508	株主資本	3,385,568
リース資産	210,259	資本金	960,000
建設仮勘定	67	資本剰余金	491,045
無形固定資産	36,407	利益剰余金	2,089,366
リース資産	12,704	自己株式	△154,843
その他	23,702	その他の包括利益累計額	178,108
投資その他の資産	568,354	その他有価証券評価差額金	178,108
投資有価証券	477,074	非支配株主持分	169,070
退職給付に係る資産	55,675	純資産合計	3,732,747
繰延税金資産	18,700	負債・純資産合計	7,209,085
その他	23,835		
貸倒引当金	△ 6,931		
資産合計	7,209,085		

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

● 連結損益計算書

平成28年4月1日から
平成29年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		5,762,489
売上原価		3,714,072
売上総利益		2,048,417
販売費及び一般管理費		1,540,059
営業利益		508,357
営業外収益		
受取利息及び配当金	12,107	
受取家賃	8,385	
その他	7,234	27,726
営業外費用		
支払利息	33,863	
売上割引	43,299	
その他	2,632	79,796
経常利益		456,288
特別利益		
固定資産売却益	241	241
特別損失		
固定資産除却損	741	741
税金等調整前当期純利益		455,788
法人税、住民税及び事業税	91,564	
法人税等調整額	△ 4,498	87,065
当期純利益		368,722
非支配株主に帰属する当期純利益		17,377
親会社株主に帰属する当期純利益		351,344

(注) 記載金額は千円未満を切捨てて表示しています。

会社の概要

平成29年6月22日現在

設立 大正12年8月12日
資本金 9億6千万円
発行済株式総数 10,000,000株
本店所在地 東大阪市四条町12番8号
従業員数 93名(連結181名)
(平成29年3月31日現在)
製造販売品目 作業工具
ファスニングツール
電設工具
切削工具
工業用ファスナー

● 役員

取締役社長 (代表取締役)	地引俊為
取締役	豊島尚規
取締役	山口正光
取締役 (常勤監査等委員)	林邦男
取締役 (監査等委員)	藤本昇
取締役 (監査等委員)	遠藤美智子

事業所

本社／東大阪市四条町12番8号(〒579-8053)
☎072-980-1110(代)

大阪営業所／東大阪市四条町12番8号(〒579-8053)
☎072-980-1111(代)

東京営業所／東京都板橋区高島平2丁目6番4号(〒175-0082)
☎03-3550-3671(代)

名古屋営業所／名古屋市中区八竜町1丁目40番地(〒462-0805)
☎052-915-0431(代)

福岡営業所／福岡市博多区山王1丁目7番9号(〒812-0015)
☎092-431-0395(代)

子会社

会社名	株式会社ロブテックス ファスニングシステム	鳥取ロブスターツール 株式会社	株式会社ロブエース
設立	昭和63年7月2日	平成2年12月6日	平成3年8月8日
資本金	1,000万円	5,000万円	5,000万円
出資比率	65%	100%	100%
住所	東京都中央区日本橋 堀留町1-5-11 堀留Dビル5階	鳥取県西伯郡大山町 高田1213番地1	大阪府八尾市上尾町 6丁目1番地
事業内容	ファスニングツール 工業用ファスナー卸売業	金属製品製造業	ゴルフ練習場
代表取締役	地引俊為 川邊裕一	地引俊為	地引俊為

株 主 メ モ

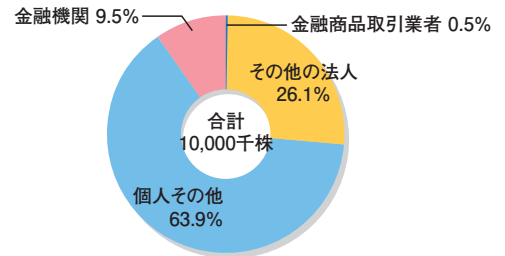
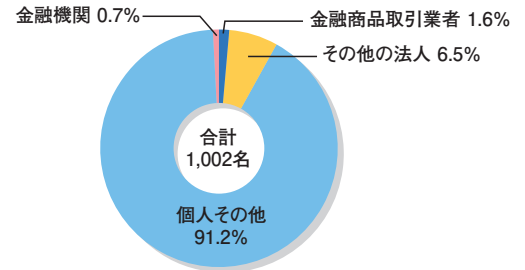
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領 株主確定日	3月31日
中間配当金受領 株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
各種お問合せ先 郵便物送付先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777 (通話料無料) 〔受付時間 9:00～17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)〕 ホームページ http://www.tr.mufg.jp/daikou/
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL http://www.lobtex.co.jp/lobtex/ir/ (ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

● 株式の状況（平成29年3月31日現在）

発行可能株式総数	45,000千株
発行済株式総数	10,000千株
株主総数	1,002名
所有者別株主構成比	



エビ印工具

